

2024年8月19日

農林水産部 畜産課長 福田 英仁  
県央農林事務所次長兼企画調整部門長 枝川 栄  
(担当:畜産課 齋藤 電話 029-301-3988, 内線: 3973)

## 県央農林事務所における個人情報の漏えいについて

県央農林事務所において、他者の個人情報が含まれた資料を誤って送信するインシデント事案が発生しました。

今後、同様の事案が発生しないよう再発防止を徹底してまいります。

### 1 事案発生日 2024年8月14日（水）

### 2 事案の概要

農家が機械等を整備する農林水産省の補助事業において、事業完了後の成果を追跡調査するため、県央農林事務所の職員が調査対象法人1戸に対し調査票のエクセルファイルを送信する際、本来であれば、当該法人以外の情報を削除して送信すべきところ、削除せず送信してしまった。

このため、調査対象の法人1戸に対し、個人情報を含む当該法人以外（法人等7件、個人97件）の情報（氏名・法人名、補助金額、飼養頭数等）が漏洩してしまった。送信した翌々日に誤送信に気が付き、畜産課において送信先の法人に対し添付ファイルの削除を依頼し、削除された。また、情報が漏洩した農家等に対しては、電話により説明と謝罪を実施している。

#### 【経過】

- ・ 8月14日 8:07 畜産課において、調査対象外のデータを非表示にしたエクセルファイルを県央農林事務所へ送信し、調査を依頼
- ・ 8月14日 10:45 県央農林事務所が非表示データを削除せず、調査対象法人に送信し、記載内容の確認と修正を依頼
- ・ 8月16日 8:20 県央農林事務所が送信ファイルを確認したところ、調査対象外の農家等の情報が含まれていることを確認
- 9:00 畜産課から調査対象法人に対し、電話で謝罪及び誤送信メールの削除を依頼し、ファイルは削除された  
情報が漏洩した農家に対し、電話により説明と謝罪と開始

#### 【原因】

メール送信時のファイルの内容確認の不徹底

### 3 再発防止策

- ・ 送信ファイルについて、個人情報を含むファイルを扱う場合は、目的外の個人情報が含まれていないか等、メール送信前の複数人によるチェックを徹底する。
- ・ 所内で取り扱っている個人情報について改めて整理するとともに、所内全職員に対し、情報セキュリティポリシーの遵守と事案対応時の迅速な報告を改めて周知徹底する。